



# 一般教育訓練明示書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況					
<b>(1) 資格取得状況</b>					
① 前年度内の受講修了者数	1	人			
② ①のうち目標資格の受験者数	1	人	受験率(②/①)	100.0	%
③ ②のうち合格者数	1	人	合格率(③/②)	100.0	%
④ 上記②・③の回答者数	1	人			
<b>(2) 受講修了者による講座の評価等</b>					
① 回答者総数	1	人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	1	人	②A: 就業者計  1人	
	2 非正社員、派遣社員		人		
	3 その他の就業(自営業等)		人		
	4 非就業		人		②B: 非就業者計
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ	1	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)  1人	
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(転職)		人		
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない		人		
④ 受講後の就業形態	1 正社員	1	人	④A: 就業者計  1人  ④B: 非就業者計	
	2 非正社員、派遣社員		人		
	3 その他の就業(自営業等)		人		
	4 非就業者		人		
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した		人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそれ以下)  1人	
	2 1割以上3割未満増加した		人		
	3 1割未満増加した		人		
	4 変わらない	1	人		
	5 1割未満減少した		人		
	6 1割以上3割未満減少した		人		
	7 3割以上減少した		人		
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	1	人	⑥の回答数合計       2人	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる		人		
	3 社内外の評価が高まる	1	人		
	4 早期に転職・再就職できる		人		
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる		人		
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる		人		
	7 趣味・教養に役立つ		人		
	8 その他の効果		人		
	9 特に効果はない		人		
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した		人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)  1人	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した		人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した		人		
	4 就職していない		人		
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足		人	⑧の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)  1人	
	2 おおむね満足	1	人		
	3 どちらとも言えない		人		
	4 やや不満		人		
	5 大いに不満		人		
<b>(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)</b>					
修了者1名について、修了前は主に病院の訪問診療に従事していたが、修了後はそれに加えて病院直営老人ホームの栄養管理にも携わるようになったとのこと。大学院で学んだことが、しっかり活かされていると評価できる。					
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法					
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	卒業単位を満了し卒業試験合格				
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数					
6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法					
出席率66%(2/3)以上、試験合格率得点率60%以上で合格、補講・追試は認めない。					

# 一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法		
(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	主指導講師(1名)と副指導講師(2名)により、個別指導を行っている。	
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	講座全体で、各講師から研究活動のアドバイスを受ける機会を定期的に設けている。就職へのバックアップは、当施設の就職支援課が対応している。	
8. その他の事項		
指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人相模女子大学 (代表者名: 理事長 風間 誠史 )	
住所及び連絡先	神奈川県相模原市南区文京2丁目1-1 TEL 042-742-1441	
施設名称及び施設長名	相模女子大学 (施設長: 学長 田畑 雅英 )	
住所及び連絡先	神奈川県相模原市南区文京2丁目1-1 TEL 042-742-1441	
給付制度担当部署・者	大学事務部 学修・生活支援課 (担当者: 上原 航 )	
連絡先	TEL 042-813-5069	
一般教育訓練経費 支払い方法	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 1,015,000 円	
① 一括払	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	230,000 円
② 分割払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	785,000 円 (うち、必須教材費 40,000 円)
③ 両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 270,000 円	
	① 副読本代 (税込額)	円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費 (税込額)	円
	③ 施設維持費 (税込額)	270,000 円
	④ その他 (法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 1,285,000 円	

[ 特記事項 ]

別紙：カリキュラム表(2. 教育訓練の内容)

栄養科学研究科（博士前期課程）					修了要件	
研究科	授業科目	単位数	備考	訓練時間数	単位数	訓練時間数
栄養科学研究科 栄養科学専攻(M)	基礎科目					
	栄養科学総論	2	必修	30	2	30
	専門科目					
	栄養生理領域					
	栄養生理学特論Ⅰ	2	4単位必修	30	2	30 ※1
	栄養生理学特論Ⅱ	2		30	2	30 ※1
	栄養生理学特論Ⅲ	2		30		
	生化学特論	2		30		
	生化学実験・実習	1		45		
	病態栄養領域					
	臨床栄養学特論Ⅰ	2	4単位必修	30		
	臨床栄養学特論Ⅱ	2		30		
	病態栄養学特論Ⅰ	2		30	2	30 ※1
	病態栄養学特論Ⅱ	2		30	2	30 ※1
	病態栄養学特論Ⅲ	2		30		
	保健栄養領域					
	公衆衛生学特論	2	4単位必修	30	2	30 ※1
	公衆栄養学特論	2		30	2	30 ※1
	健康科学特論Ⅰ	2		30		
	健康科学特論Ⅱ	2		30		
	栄養教育学特論	2		30		
	健康栄養学演習	1	30			
	食品栄養領域					
	食品栄養学特論Ⅰ	2	4単位必修	30	2	30 ※1
	食品栄養学特論Ⅱ	2		30	2	30 ※1
	食品栄養学特論Ⅲ	2		30		
	食品安全学特論	2		30		
食品安全学実験・実習	1	45				
総合科目						
総合栄養科学特論	2	必修	30	2	30	
特別研究（修士論文）	10	必修	300	10	300	
	計	53		1020	30	600

※1 選択必修科目選択例